

1993~'94 R1会長テーマ

行動に信念を
信念は行動に



ROTARY INTERNATIONAL

BELIEVE IN WHAT YOU DO
DO WHAT YOU BELIEVE IN

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

District 2760

ガバナー月信 1994.1

JANUARY NO.8

国際ロータリー
第2760地区



第2760地区繁栄の祈願を、1月6日豊川閻妙厳寺豊川稲荷に参詣。宮地ガバナー左、杉原地区幹事。

第2760地区 ガバナー 1993-'94 宮地 信尚

〒442: 愛知県豊川市豊川町辺通4-4

豊川商工会議所会館内

TEL.(05338)5-4500

FAX.(05338)5-6005

ガバナーメッセージ

ロータリー理解推進月間

ガバナー 宮地 信尚

あけましておめでとうございます。

地区内のロータリアンの皆様、すこやかに新年をお迎えなされたことと存じます。心よりお慶び申し上げます。

7月9日岡崎南RCより始めました公式訪問も、12月8日の豊川RCの訪問で無事済むことが出来ました。どのクラブも温かく迎えて激励・ご協力賜りました。各クラブの奉仕活動報告をお聞きし、流石に我が地区の各クラブの優秀さを実感致しました。すべてのクラブが、バランスのとれたR.I.会長賞に値しておりますので、3月までには各会長さんはお忘れなく、ご申請の程をお願いします。

1月をご存知の通りロータリー理解推進月間。会員にロータリーについての知識と理解を深めていただき、同時に一般の方にもロータリーのことをよく知っていただくためのプログラムを実施する月間です。それぞれのロータリークラブは、会員相互の人間性を尊重し合う、実業界や専門職のリーダーによって構成された友好クラブであり、会員は地域や世界の人々の「生活の質」を高めるために努力をしていると述べられています。このような考え方は長いロータリーの歴史の中で培われ、経験的に展開してきたプログラムであり、また世界の変化と共に慎重審議され、そのプロゼクトも変わって来ております。これを会員である以上よく理解し、地域社会への奉仕活動を行って、社会一般の人々に理解していただければなりません。各クラブでのご理解、ご活躍をお願い申し上げます。

2月は…

世界理解 月間です

第22回 国際ロータリー

アジア第1・第3ゾーン研究会

1993年度アジア第1・第3ゾーン研究会が12月3日～5日京都市において開催されました。現ガバナー、ガバナー・ノミニー、パストガバナー登録総数621名で、R.I.からウィリアムH・ハントレー会長エレクト（夫人オードリー・ハントレー）、R.I.財団管理委員中島治一郎氏が参加されました。

◇第1日目（12月3日）

ガバナー・ノミニー研修セミナー、ガバナー会が引き続き行われ、夜はR.I.会長エレクト歓迎晩餐会が盛大に行われました。

◇第2日目（12月4日）

研究会本会議が開会式にはじまり、第1回～第5回の本会議が次の通り開催されました。

第1回本会議

基調講演 R.I.会長エレクト ウィリアムH・ハントレー
挨拶 R.I.財団管理委員 中島治一郎
R.I.理事会報告 R.I.理事 松本 卓臣

R.I.委員会・諮問グループ報告

会長指名委員会	元R.I.理事	末永 直行（福岡西RC）
長期構想委員会	〃	菅野多利雄（塩釜RC）
日米親善会議	〃	伊藤 義郎（札幌RC）
会長情報カウンセラー	〃	千 宗室（京都RC）
1994年国際研究会	直前R.I.理事	蔵並 定男（鎌倉RC）
1994年国際大会委員会（台北）		黒澤 張三（東京南RC）
1995年 （ニース）		清水 幸彦（釧路RC）
ロータリー財団コーディネーター		板橋 敏雄（足利東RC）
会員増強委員会		玉村 文夫（東京RC）
プログラム評価諮問グループ		玉村 文夫（東京RC）
出版物委員会		岡村 俊一（鹿児島RC）
ロータリー財団免稅検討委員会		吉田 盛次（東京西RC）

台北国際大会P.R.ビデオ上映

第2回本会議

「R.I.会長の毎年発表されるテーマは、ロータリーの発表にどのように役立っているか、クラブにおいて、地区において、会員はその効果をどのように認めているか、又そのテーマの利点、または不利な点は何か」

◎リーダー 松尾 明（広島南RC）

第3回本会議

「エイズのような伝染病に関して、ロータリーは如何に取り組むべきか、クラブとして、地区として、国際ロータリーとして」

◎リーダー 道下 俊一（浜中RC）

ー各実行グループ報告ー

第4回本会議

「バランスのとれたクラブ業績に対する会長賞に対して如何に取り組むべきか、特に会員増強における問題点、親睦はうまくいっているか等々」

◎リーダー 玉村 文夫（東京RC）

第5回本会議

「3H、ポリオ等の人道プログラムに如何にして参加できるか」

◎リーダー 富永 雄幸（佐世保南RC）

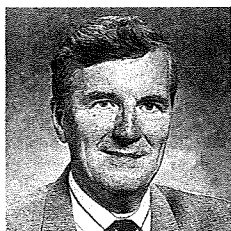
閉会式

「R.I.会長エレクトの挨拶、招集者（R.I.理事松本卓臣）の挨拶、次期開催地、R.I.第2750地区実行委員長、柴野岩巖（東京日本橋RC）氏挨拶後閉会となりました。」

R.I.会長エレクト紹介

ウィリアムH. ハントレー

（リンカンシャー州、英国）



R.I.会長エレクト 1993～'94

R.I.副会長 1990～'91

R.I.理事 1989～'91

ロータリー財団委員会委員
1987～'89

R.I.B.I.会長 1986～'87

R.I.B.I.副会長 1985～'86

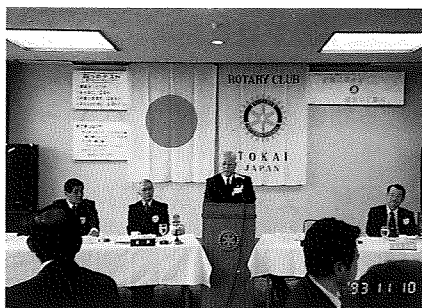
ビル・ハントレー氏は、非行青少年の更正に長年尽力されてきました。リズリー校の校長に就任後、同氏はオードリー夫人とともに、非行青少年の更正のための新しい指導方法を開発するための全国的プロジェクトの重要な役割を担ってきました。英国のヨークシャー州ハル・イーストに生まれ、リーズ大学において宗教教育学の学位を、そしてランカスター大学において教育学の学位を取得されました。

ハントレー氏は、一般信徒説教師、スカウト指導者として地域社会のために寄与され、又ノッツ・アンド・ダービー（Notts and

Derby）青少年クラブ連合協会、英国美化運動（Beautiful Britain Campaign）、及びペスタロッチ子供村（Pestalozzi Children's Village）を含む多数の団体の会員として活躍されてきました。同氏は、英国における同ペスタロッチ国際村評議会副委員長としても活躍されております。

ハントレー氏は、1969年以来のロータリアンで、現在、リンカンシャー州のアルフォード・アンド・メイブルトープ・ロータリークラブの会員であり、ノッティンガムシャー州のステイプルフォード&サンディエカー・ロータリー・クラブの元会長であり、現在同クラブの名誉会員です。国際ロータリーでは、1990-'91年度国際ロータリー副会長を務めました。同氏は又、R.I.B.I.地域の会長および副会長、国際ロータリー理事、財団管理委員会委員、地区ガバナー、国際協議会指導者、更に又3-H委員会、ニュー・ホライゾン委員会、青少年活動諮問グループ、職業奉仕委員会等を含む、多くのR.I.委員会委員として活躍、奉仕されました。

公式訪問だより



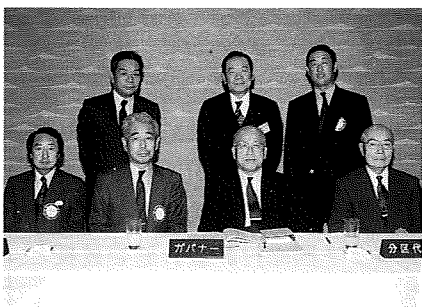
東海 R C
1993年
11月10日 (水)
会長 木下善雄
幹事 生路高偉
会員数 61名

＜会長の目標＞
①例会の重視、出席率向上、親睦の輪を
拡げ、情報を提供し、新たな友を迎え、
楽しいクラブに。②職業宣言の推進。③
交換留学生事業。WCS。④RACの育
成、青少年育成活動の援助（剣道大会）。
⑤姫路西 R C との合同例会。



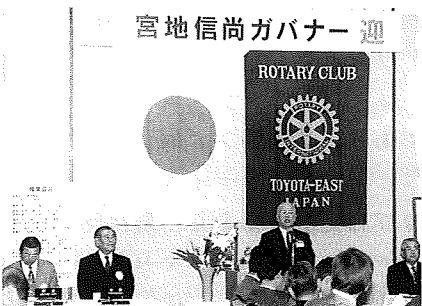
常滑 R C
1993年
11月12日 (金)
会長 権田宣弘
幹事 鯉江公司
会員数 63名

＜会長の目標＞
①1994-’95年度のための地区協議会の
ホストクラブとしての成功。
※ 5 3 0 運動の推進。
R Y L A の研究と地区 R Y L A プロジェ
クトへの積極的参加。
交換留学生の発掘と I W C A T へ協力。



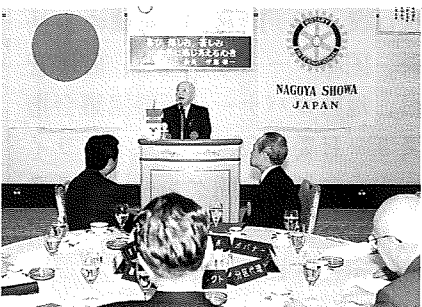
名古屋東 R C
1993年
11月15日 (月)
会長 梶山正弘
幹事 伏原靖二
会員数 110名

＜会長の目標＞
① R . I . 会長、地区ガバナーの方針に従
い奉仕活動を進めると共に、例会をより
有意義にする為、特にプログラム委員会
独自の企画に依り、例会プログラムを立
案する。②今年度 6 月に35周年を迎える
ので記念事業の準備をする。



豊田東 R C
1993年
11月17日 (水)
会長 早川昌昭
幹事 横井一浩
会員数 93名

＜会長の目標＞
①バランスのとれたロータリープログラ
ムの推進。
②会員相互の信頼と和の強化と資質向上。
③ロータリー諸行事への積極的参加。
④インターアクトクラブ提唱の準備。



名古屋昭和 R C
1993年
11月22日 (月)
会長 伊藤栄一
幹事 乃一 稔
会員数 72名

＜会長の目標＞
① R . I . テーマに則っての諸計画推進。
②歴史浅いクラブの為会員相互の理解、
友愛、親睦と信頼を深め四大奉仕部門充
実。③前会長と R . I . の方針を積極的に
反映。④“喜び、悲しみ、苦しみを共に
感じ合える心を”今年度テーマとする。



名古屋和合RC

1993年

11月24日 (水)

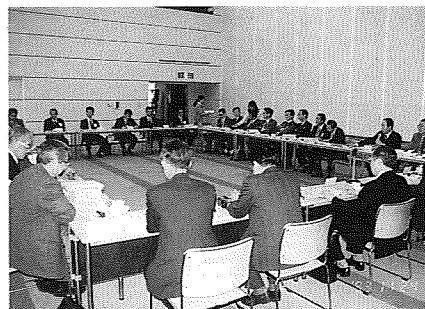
会長 柏木順彦

幹事 岩田玄知

会員数 105名

<会長の目標>

①R.I.会長テーマを指針としてクラブ運営をはかる。②ガバナーノミニニに対する積極的な支援並びに協力。③あらゆる機会を通じて会員相互の融和をはかり、ロータリーの輪を広げる。④活力あるロータリー活動、楽しいクラブづくり。



豊川RC

1993年

12月8日 (火)

会長 清水淳史

幹事 鈴木憲一

会員数 81名

<会長の目標>

①ガバナー事務所への前面協力をする。②出席率の向上に努める。③国際交流の見直し。④創立35周年記念事業の推進 (H6.2.9) ⑤東三河分区I.M. (H6.4.2) 開催のホスト豊川宝飯RCの支援。

ロータリー文庫通信

〔第76号〕

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料（貸出可）など、1万7千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

<世界理解月間に因んで>

- ◎「ウィーンでの研修会」 R.I.: 1993年・7月 ロータリーの友: 11月 4頁
[申込先 ロータリー文庫 (コピー)]
- ◎「ボータレス時代ロータリー」 (D.2700 地区大会特別講演)
末永直行 1993年 10頁 [申込先 ロータリー文庫 (コピー)]
- ◎「ボータレス世界の国際交流を求めて」 (D.2600 地区大会シンポジウム)
水野春海・星昭・長倉孝・塚田和男 1993年 18頁 [申込先 ロータリー文庫 (コピー)]
- ◎「ROTARY PEACE PROGRAMS」 R.I.: 1993・4/5月 4頁
各クラブ配布済み [追加申込先 日本支局 ☎ (03) 3355-5391]
- ◎「世界社会奉仕は 有効の増進に とくに役立つ」 ジャネット・ロング
ロータリーの友: 1984・9月 6頁 [申込先 ロータリー文庫 (コピー)]
- ◎「世界の飢餓を救う一人類最古の災いは克服可能です」 ホアキン・メヒア
ロータリーの友: 1992・5月 3頁 [申込先 ロータリー文庫 (コピー)]
- ◎「世界社会奉仕要覧一行動への指針」 R.I. 1993年 4頁
[申込先 日本支局 ☎ (03) 3355-5391]

ロータリー文庫

〒105 東京都港区芝公園 2-6-3 a b c 会館 7階 ☎ (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506
開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

第2760地区ニュース・その他

尾張中央ロータリークラブ

「創立10周年を迎えて」

会長 山本 正



平成5年12月18日、ホテルナゴヤキャッスルに於いて、創立10周年記念式典並びに祝宴、年末家族会を併せて挙行了しました。

当日は宮地信尚ガバナー、荻本鉄夫西尾張分区代理、西尾張分区内各ロータリークラブ会長・幹事、西春日井ロータリークラブからは全会員の皆様、地元2町の町長様他、当クラブ会員・家族を含め200余名のご参加のもと、盛大に開催することが出来ました。

席上8名のポール・ハリス・フェローと4名の米山功労者、並びに特別寄付等の発表を併せて行いました。両町福祉団体・中日新聞社会事業団等にも300万円余を拠出することが出来ました。これも会員各位の、ロータリーに対する理解の深さに感謝を申しあげる次第であります。

只今、我が国では平成の大不況と言われていますが、一たび海外に目をむけた時、東西冷戦の終結したドイツの統合・ソ連の崩壊。イスラエルの和平等、世界情勢の変化に対応して何如に今後進んで行くか、ロータリーの奉仕活動も、ますます多用化が迫られる時代と思われます。

21世紀を目前にひかえた今日、この10年の経験を基に更に精進を重ね、これからのクラ



ブづくりに努力をしようと会員一同誓いを新たにしました。どうか今後共、尾張中央ロータリークラブに対しまして、格別のご理解、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

記念事業

1. ロータリー財団へ奨学金を41万円寄贈。
2. 米山記念奨学会へ奨学金を80万円寄贈。
3. 中日新聞社会事業団へ基金11万円寄託。
4. 西春町、文化の森への壁掛け型
「ソーラー時計設備等一式を寄贈。」
5. 師勝町、空き缶回収機。
「くうかん鳥」一機を寄贈。
6. 創立10周年記念誌刊行



1994～'95年度 ロータリー財団奨学生 「オリエンテーション開催」



地区財団学友会
(小)委員会

委員長 矢島 茂

日 時 1993年12月19日(日) 10:00～13:00

場 所 毎日ビル・国際サロンレッドサンルーム

＜オリエンテーション次第＞

- 1) 開 会
- 2) 地区役員出席者の紹介
- 3) 第2760地区・宮地ガバナーのごあいさつ
- 4) オリエンテーション I 星野 充
 II 小出忠孝
 III 矢島 茂
- 5) 奨学生の現況報告
- 6) 学友からの助言
- 7) 地区役員からの助言
- 8) 質疑応答
- 9) 昼食懇談
- 10) 閉会 (13:30)

1994～'95年度財団奨学生（マルチイヤー2年4名、1年10名）のためのオリエンテーションは、宮地ガバナーのご出席を賜り、財団地区役員9名からロータリー財団奨学生としての役割と心構えについて、学友6名からは、留学決定までの準備と諸手続き並びに注意事項について、詳細なアドバイスをを行うことができました。

特に、財団学友会から古橋武之代表幹事、下村昇幹事、渡辺陽子（'90）、太田浩司（'91）鈴木伊万里（'91）、湯川進（'92）の学友の皆さんから貴重な体験談を語っていただき、活発な質疑応答を交わすことにより、有意義なオリエンテーションにすることができました。

しかしながら、奨学生の皆さんは、留学までまだまだ多くの問題を残しており、推薦クラブと密接な連絡をとるよう指導しましたので、当該クラブカウンセラー皆さんの絶大なご支援の程をお願い申し上げます。

会の終了に当たり、財団学友会の総会を来年5月29日(日)国際サロンで開催することを決定し、なごやかなうちに会を閉じました。



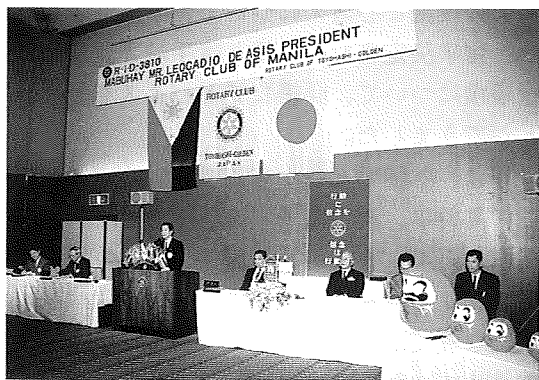
第2760地区ニュース・その他

世界社会奉仕事業マニラRCとの友好プロジェクト

「フィリピン国際親善の救急車を寄贈」

豊橋ゴールデンRC会長 石田喜運

国際奉仕委員長 高林保夫



アジア地域で最も古い歴史と伝統を有するフィリピン・マニラRCレオカデオ、デ、アシス会長が、友好プロジェクトのお礼と、マニラRC創立75周年記念式典の公式招待状を携えて表敬訪問され、宮地ガバナーの出席をお願い申しあげ、ささやかな歓迎例会を催しました。

若いクラブとして、国際奉仕活動を如何にすべきかは創立以来の課題でありました。まず基本として、会員の外国人との交流関係をベースに、足が地についた着実なところから活動をしようと、会員の知人、友人及び仕事関係のパートナーの外国の人々を対象として、ロータリー会員に限らず、一般の人々も含め「会員個々の友人からクラブの友人に」をテーマに、外国の人々との交流を計るべき、国際友好会員プログラムを進めております。現在5ヶ国、38名の仲間が登録され、国際ロータリー活動の理解と交流に務めております。

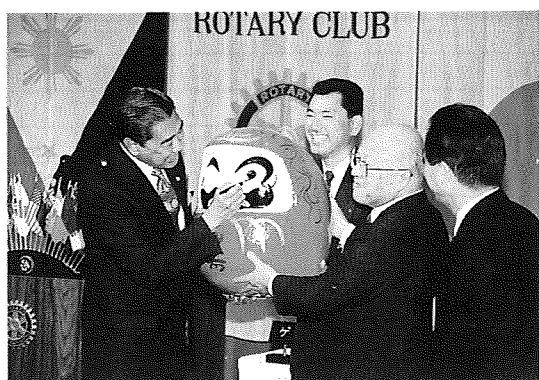
その様な人々の中で、マニラRC本年度会長レオカデオ、デ、アシス氏より「フィリピンの人々は救急車、消防車が無くて非常に困っています」との話しがあり、これに協力すべくマニラRCとの友好プロジェクトを提唱、1992年フィリピン・ハートセンターに、救急



車をマニラRC経由で寄贈。マニラRCより感謝状とバナーが、当クラブに贈呈されました。そして1993年には、フィリピン。カタンダネス地方自治体に、救急車を寄贈。この事はマニラの新聞、テレビ等で報道され、マニラRCのウィークリーにも掲載されました。この様な交流が縁で1993年11月19日、マニラRCデ、アシス会長をゲストとしてお招き致しました。席上にて2台の救急車寄贈のお礼を創立75周年記念式典に、当クラブを公式招待状にて招待をしていただきました。

スピーチは「ロータリーは平和の架け橋」というテーマで、南方特別留学生として日本に留学をし、フィリピンの陸軍中尉として大平洋戦争に参戦という経歴を踏まえ、過去の互いの不幸な出来事を、お互いに年を取り合い、国と国、心と心の間に、友情の架け橋をかける時であると、今までの経験を生かし、意義のある貴重な卓話を流暢な日本語でなされました。

歓迎例会において、宮地ガバナーとクラブから「マニラRC、75周年記念式典の成功を祈念をする」という願いをこめて、ダルマに目を入れ贈呈をいたしました。大変喜ばれ、75周年の式典で目を入れようと、友情の交換



をおみやげに和気藹々の楽しい例会となりました。

クラブとしてデ、アシス会長及びマニラRCの友情に応え、クラブから多数の会員が参加をし、共にマニラRC創立75周年を祝い、クラブ間の交流と親善を深めることができれば幸いです。そして来年3月頃、創立記念事業に協力するため、消防車1台、救急車1台、計2台を友好プロジェクトとして、マニラRCと共に、フィリピンの人々に贈呈をすべく、国際奉仕委員会にて準備を進めております。

この様な国際交流と、国際奉仕活動の実践が出来ましたのも、当クラブの会員が、各国の人々と培ってきた信頼関係があったればこそで、今後も「国際友好会員」の相互理解と信頼、友情を大切に育て、クラブの財産として幅広い国際奉仕活動の基になることを期待をしております。



誕生もない豊橋ゴールデンクラブ国際奉仕活動、マニラRCとの友好プロジェクトについて報告申し上げます。

おめでとう・新ポール ハリス フェロー (11月分)

稲波八郎	(江 南)
佐藤文彦	(")
加藤忠雄	(名古屋空港)
吉野英次	(")
三尾康亮	(名古屋栄)
伊藤正弘	(稲 沢)
棚橋 峻	(名古屋西)
上地宏保	(")
正田 淳	(豊 橋)
小島達雄	(")
河合勝男	(")
小幡銀伸	(豊 田)
浦野正二	(")
永野 邦夫	(")
水野 實明	(名古屋空港)
三治 明	(")
高木 龍一	(岡 崎)
福井修平	(豊 橋 南)
足立 健一	(")
木下 治一	(")
吉田 守	(半 田 南)
服部茂雄	(")
永田明世	(")
山名敬一	(稲 沢)
岡部快圓	(名古屋大須)
高橋 広寿	(")
神田 憲	(")
長谷川 敬修	(")

地区主要行事のご案内

◇第5回分区分代理会議

日 時 1月18日(火) 17:00～

場 所 河文

◇蜂谷ガバナーノミニーマ夫人を励ます会

日 時 1月29日(土) 11:30～

場 所 河文

計 報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

12月11日	森 良三	(尾 西 RC)
12月13日	小島 正秋	(西 尾 RC)
12月14日	福田 博吉	(豊 橋 南RC)
12月26日	山本 利資	(")
1月3日	井深 次郎	(名古屋RC)

出席報告

1993年11月分

分 区	ク ラ ブ 名	出 席 率	例 会 数	会 員 数			分 区	ク ラ ブ 名	出 席 率	例 会 数	会 員 数			
				'93年 7月1日	当 月	増 減					'93年 7月1日	当 月	増 減	
尾張第一分区	知 多	99.61	5	51	51	0	西尾張分区	あ ま	99.58	5	93	96	+ 3	
	半 田	98.83	4	65	74	+ 9		尾 西	93.33	5	63	63	0	
	半 田 南	99.60	4	60	63	+ 3		一 宮	97.67	4	93	92	- 1	
	東 知 多	96.72	4	54	56	+ 2		一 宮 北	99.71	4	87	87	0	
	常 滑	96.32	4	63	66	+ 3		稲 沢	95.87	3	63	64	+ 1	
	東 海	97.10	3	66	69	+ 3		西 春 日 井	98.41	3	68	67	- 1	
	計	98.03		359	379	+20		尾 張 中 央	100.00	3	53	52	- 1	
名古屋第一分区	名 古 屋	95.69	4	240	244	+ 4	東三河分区	津 島	99.43	4	95	98	+ 3	
	名 古 屋 南	98.59	3	131	127	- 4		一 宮 中 央	99.52	3	64	70	+ 6	
	名 古 屋 港	100.00	4	127	127	0		計	98.17		679	689	+10	
	名古屋瑞穂	100.00	4	99	97	- 2		渥 美	86.27	3	65	65	0	
	名 古 屋 中	99.34	5	159	159	0		蒲 郡	96.11	4	80	78	- 2	
	名 古 屋 西	97.84	4	148	155	+ 7		奥 三 河	92.77	5	43	43	0	
	名古屋大須	99.49	4	99	100	+ 1		新 城	97.31	4	65	65	0	
	名古屋名南	100.00	4	76	76	0		田 原	96.27	4	72	72	0	
	名古屋名駅	97.57	3	79	84	+ 5		豊 橋	97.44	4	131	130	- 1	
	名古屋東南	98.53	4	92	91	- 1		豊橋ゴールデン	100.00	4	80	80	0	
	名 古 屋 栄	99.73	5	69	73	+ 4		豊 橋 北	98.36	4	115	116	+ 1	
	計	98.80		1,319	1,333	+14		豊 橋 南	98.70	5	85	87	+ 2	
名古屋第二分区	名古屋千種	99.62	4	70	65	- 5	西三河第一分区	豊 川	96.57	3	82	81	- 1	
	名 古 屋 東	99.45	5	115	114	- 1		豊 川 宝 飯	97.04	4	68	70	+ 2	
	名 古 屋 北	99.75	4	111	112	+ 1		田原パシフィック	95.61	4	60	58	- 2	
	名古屋名北	100.00	3	71	78	+ 7		計	96.04		946	945	- 1	
	名古屋名東	100.00	4	71	75	+ 4		西三河第二分区	岡 崎	100.00	3	114	114	0
	名古屋守山	99.06	4	94	87	- 7			岡 崎 東	98.96	4	83	82	- 1
	名古屋昭和	98.96	5	74	77	+ 3			岡 崎 城 南	100.00	4	74	75	+ 1
	名古屋和合	100.00	3	107	106	- 1			岡 崎 南	99.00	4	101	109	+ 8
	計	99.61		713	714	+ 8			豊 田	95.90	4	95	95	0
	東尾張分区	犬 山	100.00	4	81	81			0	豊 田 東	98.90	3	94	93
岩 倉		94.32	4	45	45	0	豊 田 西		99.18	5	103	103	0	
春 日 井		100.00	4	84	86	+ 2	豊 田 三 好		100.00	5	29	26	- 3	
小 牧		96.66	4	74	74	0	計		98.99		693	697	+ 4	
江 南		97.96	4	75	73	- 2	西三河第二分区		安 城	98.57	4	86	90	+ 4
名古屋空港		97.97	5	73	68	- 5		碧 南	97.46	3	82	83	+ 1	
尾 張 旭		100.00	4	69	71	+ 2		一 色	100.00	4	53	54	+ 1	
瀬 戸		99.56	3	79	79	0		刈 谷	100.00	5	90	95	+ 5	
瀬 戸 北		97.91	4	63	63	0		知 立	100.00	3	52	51	- 1	
豊山ー城北		100.00	4	69	65	- 4		西 尾	97.33	4	84	82	- 2	
計	98.44		712	705	- 7	西尾K I R A R A		97.76	4	53	56	+ 3		
						高 浜		100.00	4	49	49	0		
						計		98.89		549	560	+11		
地区内クラブ数 72 R C				'93.7.1 会員数 当月末会員数 当月平均出席率				5,963名 6,022名 98.37%	増 加 会 員 数 減 少 会 員 数 差引純増会員数		+101名 -42名 +59名			